

しょうがくせい みな
小学生の皆さんへ

5月に入り、夏の初めのような日もあります。5月といえば、「マリア様の月」。さわやかな新緑とマリア様が重
なって見えてきます。

「マリアさまの月だ・・・」と思いながら空を眺めていたら、聖歌『マリアさまのころ』が浮かんできました。き
っと皆さんも好きな歌だと思います。

♪マリアさまのころ それは あおぞら わたしたちを つつむ ひろい あおぞら
マリアさまのころ それは かのき わたしたちを まもる つよい かのき
マリアさまのころ それは うぐいす わたしたちと うたう もりの うぐいす
マリアさまのころ それは やまゆり わたしたちも ほしい しろい やまゆり
マリアさまのころ それは サファイヤ わたしたちを かざる ひかる サファイヤ

マリア様の心は広い青空、強い樫の木、歌う鶯、白い山百合、そして、光るサファイヤ。こうしてみると、全部、
今、私たちが欲しいものばかりではないでしょうか。

Stay Home で小さく縮こまるのではなく、広い青空のようなすべてを包み込む心が欲しいです。あれこれ
と心配ばかりするのではなく、神様を信じてしっかり立つことのできる、樫の木のような強い心が欲しいです。

ロザリオヒルの鳥たちのように、今日も生かされていることに感謝して、賛美の歌を歌いたいです。色々な
情報に振り回されず、まっすぐ正しいことを見極めることができる、百合のような清い心が欲しいです。そし
て、サファイヤ。神様の光を受けて、私たちの心も光に向かいますように。

マリア様の人生はわからないことばかりでした。どうして、自分がこういうことになったのか、この先どうなっ
ていくのか・・・、と。でも、マリア様はそれらのことを心に納め、ずっと思い巡らしておられました。私たちも、

今、どうしてこういうことになったのか、全くわかりませんし、誰にも答える
ことができません。でも、人は生きてると、そういう頭では割り切れない
ようなことに出会うものです。そのことを一番よくご存じのマリア様が、私
たちと共にいて、神様にとりなしてくださいませ。今月は、特にマリア様に
祈り、助けていただきましょう。

